

事業所名

放課後等デイサービス ひびき

支援プログラム

作成日

2024年

4月

1日

法人（事業所）理念		専門的な療育を通し、子ども一人ひとりの自立を目指していく						
支援方針		多様な専門職を配置し、他職種連携と地域連携、家庭連携を図りつつ包括的に子ども、保護者をサポートしていきつつ、具体的な自立支援へ向けたアプローチを展開していく						
営業時間		平日	10時	0分	19時	0分	送迎実施の有無	あり
		土・祝日・ 学校休業日	9時	0分	18時	0分		
		支 援 内 容						
本人 支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態を把握します 基本的な生活スキルの獲得のために、自分の身支度や管理等ができるようにします 時間や空間がお子さんにわかりやすいように構造化等により生活環境を整えます 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな遊びや課題を通して、身体や手先の使い方のコツを伝えます お子さんの運動機能や感覚の感じ方（敏感・鈍感）に合わせて、課題を設定します 力や疲れなどの調整を促します 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 空間や時間等の概念の形成を図ったり、視覚支援を活用したりすることで、見通しを持った自主的な行動につなげます 自分の得意なことや苦手なことなどを知り、自己理解していくことを促します 自分の気持ちや行動に気づいて調整しようとするなど適切な行動への対応の支援を行います 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いや要求の伝え方など場面や相手の状況に応じた適切なやり取りを促します 遊びを通してコミュニケーションを拡大していき対人的なコミュニケーションの強化を促します 机上課題を通して、理解・特性に応じた読み書き機能の支援を行います 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 活動の目標を理解し、役割やルールなどに応じて友達との協同・集団遊びへの取り組みややり取りを通して、適切な人間関係の形成を促します 他者の気持ちや意図を理解したり、適切な行動を促したりするなど、社会に適応するために必要なソーシャルスキルの獲得を支援します 自分の感情や気持ちなどに関心を持ち、情緒の安定を図ります 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 家庭でも実施できる環境づくりや関わり方のコツを考えます 家族で参加できる行事を実施します 保護者同士の交流機会を提供します 			移行支援		切れ目のない支援を継続できるよう移行先にお子さんの発達やこれまでの支援経過、支援方法等に関する情報共有し、地域の教育の後方支援を行います	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 関係機関へ訪問し、助言・指導・連携を図っていきます 外部研修を実施し、地域の事業所への支援を行います 発達・自立に関する知識について普及啓発します 			職員の質の向上		外部研修の受講や事業所内研修を実施し、職員の専門的な知識やスキル、支援の質の向上を図ります	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 療育に関する研修会、保護者学習会（ペアレントトレーニング）等の実施 年間行事として避難訓練、誕生日会、四季に応じたイベント、地域イベントへの参加を行います 						